

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公表番号】特表2010-520284(P2010-520284A)

【公表日】平成22年6月10日(2010.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2010-023

【出願番号】特願2009-552711(P2009-552711)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/7115	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/7105	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/12	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/7115	
C 1 2 N	15/00	A
A 6 1 K	31/7105	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	39/12	
A 6 1 P	43/00	1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月13日(2011.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

T o l 1 様受容体3(T L R 3)のみにより仲介される自然免疫応答を起こさせるための医薬組成物であって、ポリ(I:C₁₂U)を他のT o l 1 様受容体またはR N Aヘリカーゼを活性化することなくT L R 3を活性化するのに十分な量を含む、前記医薬組成物。

【請求項2】

(i)ウイルスに感染している対象、または(ii)腫瘍細胞もしくは他のトランスフォームした細胞を保有する対象を処置するための医薬組成物であって、T o l 1 様受容体3(T L R 3)に結合してそれぞれ(i)対象のウイルスによる感染症または(ii)対象における腫瘍細胞もしくは他のトランスフォームした細胞の増殖を軽減または排除するのに十分な量のポリ(I:C₁₂U)を含む、前記医薬組成物。

【請求項3】

対象がウイルスに感染している、請求項2に記載の医薬組成物。

【請求項4】

ウイルスがブニヤウイルスである、請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項5】

ウイルスがフレボウイルスである、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

対象にウイルスまたは腫瘍に対するワクチンを接種するためのキットであって、(i)ウイルスまたは腫瘍に対する免疫応答を誘導するワクチン、および(ii)T o l 1様受容体3(T L R 3)に結合して対象におけるワクチンのウイルスまたは腫瘍抗原に対する免疫応答を刺激するのに十分な量のポリ(I : C_{1,2}U)を含む医薬組成物、を含む前記キット。

【請求項 7】

ワクチンがウイルスに対するワクチンである、請求項6に記載のキット。

【請求項 8】

ウイルスがブニヤウイルスである、請求項7に記載のキット。

【請求項 9】

ウイルスがフレボウイルスである、請求項8に記載のキット。

【請求項 10】

投与対象がヒトである、請求項1～5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

ウイルスまたは腫瘍が、専らT L R 3アゴニストとして作用するポリ(I : C_{1,2}U)の唯一の作用に対して感受性である、請求項2～5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

ウイルスまたは腫瘍が、ポリ(I : C_{1,2}U)によりインサイチューゲットとして自然選択される抗原を発現し、その抗原に対する免疫応答が誘発される、請求項2～5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

ポリ(I : C_{1,2}U)を静脈内注入、または皮下もしくは筋肉内注射する、請求項1～5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

ポリ(I : C_{1,2}U)を鼻内もしくは気管内吸入；頬側、舌下、もしくは経粘膜ルート；または口咽頭曝露する、請求項1～5のいずれか1項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

対象がヒトである、請求項6～9のいずれか1項に記載のキット。

【請求項 16】

ウイルスまたは腫瘍が、専らT L R 3アゴニストとして作用するポリ(I : C_{1,2}U)の唯一の作用に対して感受性である、請求項6～9のいずれか1項に記載のキット。

【請求項 17】

ウイルスまたは腫瘍が、ポリ(I : C_{1,2}U)によりインサイチューゲットとして自然選択される抗原を発現し、その抗原に対する免疫応答が開始される、請求項6～9のいずれか1項に記載のキット。

【請求項 18】

ポリ(I : C_{1,2}U)を静脈内注入、または皮下もしくは筋肉内注射する、請求項6～9のいずれか1項に記載のキット。

【請求項 19】

ポリ(I : C_{1,2}U)を鼻内もしくは気管内吸入；頬側、舌下、もしくは経粘膜ルート；または口咽頭曝露する、請求項6～9のいずれか1項に記載のキット。

【請求項 20】

ウイルスに感染した、腫瘍を保有する、またはウイルスもしくは腫瘍に対するワクチンを接種した対象の免疫細胞上のT o l 1様受容体3(T L R 3)に結合するための、一般式ポリ(I : C_{1,1 - 1,4}U)の不適正塩基対合した二本鎖リボ核酸を含む、医薬組成物。

【請求項 21】

ウイルスに感染した、腫瘍を保有する、またはウイルスもしくは腫瘍に対するワクチンを接種した対象を処置するための、一般式ポリ(I : C_{1,1 - 1,4}U)の不適正塩基対合

した二本鎖リボ核酸を含む、医薬組成物。